

学士基盤科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
1207011	ピア・サポートを学ぶ～支えあいの大学のために	1	1.0	1	秋AB	水3	3A202	杉江 征, 田附 あえか, 田中 崇恵, 慶野 遥香	本科目では、ピア・サポートの理念や実際に行われている活動を講義形式で学ぶ他、多くのワークを通してコミュニケーションスキルや実際に筑波大学の中で必要なピア・サポート活動をプランニングしていく力を養い、ピア・サポーターになるための基本的な心構えとスキルを身に付けていく。	【事前登録対象】 (心理開設) 【定員120名】
1210221	おもてなし学—グローバルマナーと異文化コミュニケーション—	1	1.0	1	春AB	水4	5C416	江上 いずみ	・国際人として、自国の文化と歴史、礼儀作法の成り立ちを理解し、正しく伝えられる知識を身に付ける ・また諸外国の習慣やマナーを尊重して、異文化コミュニケーションの原点を理解する ・言語や宗教、文化や歴史が違えばマナーもまた国によって異なるのは当然である、という認識のもと、互いの習慣やしきたりの違いを尊重しあって基本となるプロトコルの原則を心得る ・2020年東京大会に向けて開催国日本のボランティアとして必要なグローバルマナーを学ぶ	【事前登録対象】 (体育開設) 【定員150名】 ※教室について、開設授業科目一覧(冊子)では「5C213」となっていますが、「5C416」に変更になりました。
1220021	知の探検法	1	1.0	1	秋C	月1,2	1D301-1	宇陀 則彦, 辻 慶太	一流の研究者、一流のジャーナリスト、一流の作家は調べ物の楽しさを知っています。彼らは知の探検家なのです。知の探検に必要な道具はすべて図書館に揃っています。筑波大学附属図書館は最先端をいく図書館です。本科目では、知の探検に不可欠な情報探索ツールの使い方を重点的に学びます。	【事前登録対象】 (知識開設)知識情報・図書館学類学生の受講は認めない。2018年度までに開設された1220011「知の探検法」を修得済みの者は履修不可。 【定員80名】
1226014	キャリアデザイン入門～世界にはばたく未来の自分～	4	1.0	1	秋AB	水3	3A301	末富 真弓, 五十嵐 浩也	日本人学生と外国人留学生の双方が、自己と文化の理解を促進し、異文化コミュニケーションスキルを向上させ、個々の学生が人生のなかでも重要な期間である大学での生活を、積極的かつ有意義に過ごし、その後の人生設計(キャリア・デザイン)の準備に不可欠の基礎作りをすることを目的とします。特に、社会と関わる力、変化する社会の中で主体的に生きるために必要な力を発展させることを目指します。なお、この授業の使用言語は日本語と外国語を交え行い、スライドや配布物等はすべて日英併記とします。	【事前登録対象】 (ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター企画) 【定員100名】
1226021	心と体に安全で快適なキャンパス1—こころのヘルスリテラシー講座—	1	1.0	1	春AB	火5	2B411	太刀川 弘和	この授業では、充実した学生生活が送れるように、大学生が学生生活の中で出会う様々な問題を取り上げながら、それに対処するための知識とスキルについて学習することを目的としています。具体的には、大学生が抱える様々なこころの問題や病気を、身近な事例や文学、映画、社会現象などを通じて心理学と精神医学を基に学習し理解を図るとともに、実際のスキルトレーニングなども行っていきます。	【事前登録対象】 (保健管理センター企画) 【定員150名】
1226041	みんなで創ろう「つくばアクションプロジェクト」	1	1.0	1	春AB	火5	1D201	加賀 信広, 黒田 卓哉	自分の興味や関心を活かし、自らが主体的に関わりたいと思える活動を企画し、それを実現するための方法について学ぶことが本授業の目的です。そのために、つくばアクションプロジェクト(T-ACT)という学生支援制度について知ってもらいます。また、新しい人間関係の構築もこの講義の狙いです。 したがって、講義の他にワークやグループワークなども行い、自分たちの「やってみよう」を形にしていこうとなり。個人ワークは、ワークシートを用いて自己を振り返り、自己理解を深めるようなワークを行います。グループワークでは、初対面の様々な学生とコミュニケーションを取り、自己理解と他者交流についての体験的な理解を深めます。また、学期間の垣根を越えてチームを組み、ひとつの企画を立案していくことが求められます。したがって、既に固定された友人関係などの枠にとらわれず、初対面の様々な他者と交流し、一緒に課題に取り組むこととなります。これらのワークに関しては、授業時間以外の活動が必要となる場合も多いと予想されます。グループワークを通じて立案された企画について、授業の後半にてチームごとの発表を行います。パワーポイントを用いて、受講生の前でプレゼンテーションを行うという形式となります。これらの取り組みに関して、授業時間以外であってもワークの指導や支援を講師に頼むことが可能です。 皆さんの学生生活がより実り多きものになるための一つのきっかけとして、本授業に取り組んでいただくことを期待しています。	【事前登録対象】 (学生生活支援室企画) 秋学期(1226091)と同一内容のため、重複履修は不可。 【定員120名】
1226051	筑波大学特別講義—大学と学問—	1	1.0	1	春BC	水6	大学会館講堂	後藤 嘉宏, 西岡 牧人, 設楽 宗孝	本学の学長をはじめとする経験豊かな講師陣が、大学と学問、あるいは学問と人生について広いテーマで講義を行う。本講義は、大学で学ぶべきことや自分の今後の生き方についてじっくりと考えてみる機会を受講生に提供するとともに、明確な目的意識をもって自律的に学習していくことができるように、大学生生活と学問への道案内をすることを目的とする。さらに、学長をはじめ本学に関係する優れた研究者が、自らの学問と人生体験を語るにより、日本および世界において次世代の指導者となりうる有能な若者を育成する機会とする。	【事前登録対象】 (教養教育機構企画) 【定員700名】

1226071	世界のTSUKUBAで学ぶ	1	1.0	1	秋AB	月1	3A312	大友貴史	グローバル化が急速に進む中で、本学は「国際性が日常化した大学環境の実現」並びに「知の世界拠点として世界と共生する大学」を目指している。本科目の目的は、第一に、本学の国際化の方向性と実情、並びに筑波大学と世界との関わりを知ると共に、筑波研究学園都市という特徴のある地域社会の中で学ぶことの意義を考えることにある。第二に、日本が置かれている国際的な環境と日本がこれまで世界で行ってきた数々の貢献を知ることにより、筑波大学において皆さんが今後どのような意識を持って学ぶかについて、あらためて考える機会を提供することである。このように、本授業は今後学生生活の方向性を定めるきっかけとしてだけでなく、卒業後の進路を考える上での材料を提供することを目標としている。	【事前登録対象】 (教養教育機構企画) 【定員104名】
1226091	みんなで創ろう「つくばアクションプロジェクト」	1	1.0	1	秋AB	水4	5C416	加賀 信広, 黒田卓哉	自分の興味や関心を活かし、自らが主体的に関わりたいと思える活動を企画し、それを実現するための方法について学ぶことが本授業の目的です。そのために、つくばアクションプロジェクト(T-ACT)という学生支援制度について知ってもらいます。また、新しい人間関係の構築もこの講義の狙いです。 したがって、講義の他にワークやグループワークなども行い、自分たちの「やってみよう」を形にしていくこととなります。個人ワークは、ワークシートを用いて自己を振り返り、自己理解を深めるようなワークを行います。グループワークでは、初対面の様々な学生とコミュニケーションを取り、自己理解と他者交流についての体験的な理解を深めます。また、学類間の垣根を越えてチームを組み、ひとつの企画を立案していくことが求められます。したがって、既に固定された友人関係などの枠にとらわれず、初対面の様々な他者と交流し、一緒に課題に取り組むこととなります。これらのワークに関しては、授業時間以外の活動が必要となる場合も多いと予想されます。グループワークを通じて立案された企画について、授業の後半にてチームごとの発表を行います。パワーポイントを用いて、受講生の前でプレゼンテーションを行うという形式となります。これらの取り組みに関して、授業時間以外であってもワークの指導や支援を講師に頼むことが可能です。 皆さんの学生生活がより実り多きものになるための一つのきっかけとして、本授業に取り組んでいただくことを期待しています。	【事前登録対象】 (学生生活支援室企画) 春学期 (1226041)と同一内容のため、重複履修は不可。 【定員120名】
1226101	卒業生によるオムニバス講座 (社会人としていかに生きるか)	1	1.0	1	秋AB	木6	2H101	山岡 裕一	一口に「社会人」というが、彼らは何を考えたどのような生活をしているか、実際に社会で活躍している先輩達の経験から、社会人を目指す学生がこれからの学生時代の過ごし方について考える。	【事前登録対象】 (総合科目編成部企画) 【定員200名】
1226121	心と体に安全で快適なキャンパスII救命救急処置とファーストエイド	1	1.0	1	秋AB	月1	5C307	久賀 圭祐	学生生活でよく出会う身体の不調や症状、病気、捻挫や骨折などの外傷、温熱や化学物質による熱傷、環境要因による障害、中毒、感染症などをわかりやすく学ぶとともに、予防法や自分でも出来る応急処置について学習します。またAEDの使用も含めた救命救急処置について、授業による知識だけでなく、マネキンやAEDのトレーニングキットなどを十分に使った実習を行い実技を習得します。これで得たスキルは一生役立ちます。	【事前登録対象】 (保健管理センター企画) 実技があり実技に使うトレーニングキットの数および教員の指導可能人数に限りがあるため、受講上限数を40名とする。 【定員40名程度】
1226151	社会基礎学I-「グローバル化」と「地方の活性化」に貢献できる輝く人材の育成:世界に挑む産業界・官界トップリーダーによる連続リレー講義	1	1.0	1	春AB	集中	春日講堂	五十嵐 浩也, 坪内孝司	世界は、新興国の急成長、産業や市場のボダレス化、ICT等、先端技術の進歩などにより、人材・情報・資金が国境を越えて行きかっています。同時に国は勿論のこと、国内の地域や都市の間でも競争が激化しています。このため、地球環境問題や資源・エネルギー問題など、世界にまたがるグローバルな課題に的確に対処していくことが求められています。また、少子高齢化と人口減少が急速に進んでいるわが国で、豊かな生活と産業の発展の鍵を握るのは、地方の活性化であり、地方で活躍し、輝く若い人材が求められています。 この激動の時代を生き抜く学生の皆さんが、「国際社会と地域社会に貢献する」という高い志を持って研鑽に励むためには、この講義で説く『社会基礎学』の習得が必要不可欠と考えます。本リレー講義では、社会基礎学とは何かを探求し、全学群生を対象に、今後の大学生活で身に付けるべき知識、教養、想像力や構想力向上をサポートします。 具体的には以下の6分野にプライオリティを置き、産業界・官界・政界のトップリーダーがリレー講義を実施、皆さんとともに考えます。 1「グローバル化と地域の日本のあり方」、2「政治・政策」、3「安全保障・憲法」、4「経済・産業」、5「資源・エネルギー」、6「世界/アジア」(順不同)	【事前登録対象】 (教育企画室企画) 5/18, 6/1, 6/8, 6/15, 6/22, 7/6 【定員300名】
1226181	ダイバーシティ&インクルージョン入門	1	1.0	1	春BC	水5	5C416	野口 代, 佐々木銀河, 河野 禎之	障害、性別、文化、世代など、多様な背景をもつ人々が包摂された社会の実現のために、身体障害や発達障害といった障害の理解に関する講義をはじめ、性や国籍、言語などに関する多様性についても幅広く紹介する。また、多様性に関するテクノロジーや公共政策といったマクロな視点も通して、多様な背景をもつ人々が共生することのできる社会とはどのような社会なのかについて、受講生が自ら考える機会を提供する。	【事前登録対象】 (ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター企画) 【定員150名】

1226194	次世代起業家養成講座	4	1.0	1	春AB	月6	1D201	尾内 敏彦,五十嵐 浩也,矢野 博明,佐々木 銀河,木下 奈都子	次世代起業家を養成するための基盤として、アントレプレナーシップ、社会課題の発見、知的財産とアイデア創出、ビジネスモデルの基本等をつくば地区の研究シーズからビジネスプランに発展させる学生参加型の演習と講義を交えたPBL(Project Based Learning)形式を含めて学習する。本授業を受講後に、筑波クリエイティブキャンプ・ベーシック、筑波クリエイティブキャンプ・アドバンスト等の実践的な起業家教育講座を受講することで一層効果的となる。	【事前登録対象】 (国際産学連会本部企画) 【定員150名】
---------	------------	---	-----	---	-----	----	-------	----------------------------------	--	--------------------------------------

初年次導入科目(学類を指定して開設する科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
1306011	教育研究入門		1	1.0	1	秋学期	応談		平井 悠介	教育研究への導入を目的として、平易な入門者向けテキストを使用し、研究の初歩を学ぶ。	平成30年度以前入学の教育学類生に限る